

■事業概要

事業名称	D. 在宅医療・介護連携推進会議の開催
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療と介護の連携推進のため、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、ケアマネジャー、介護サービス事業者、いきいき支援センター、行政等の関係者を構成員とする会議を設置のうえ、在宅医療・介護連携及びかかりつけ医による在宅医療の提供について現状把握と課題の抽出・対応策について検討を行う。対応策については会議での検討を経て実施する。また、必要に応じて、会議の下部組織として、職種別の委員会やワーキンググループ等を設置する。</li> <li>・ 課題及び対応策の検討については、「なごや在宅医療・介護連携ハンドブック～名古屋市における在宅医療・介護連携ガイドライン～」（以下、ハンドブック）を活用する。各区で抽出された課題については、ハンドブックへの反映を前提に集約する。</li> <li>・ 課題の対応策として実施された取り組みについて、事後の評価を行う。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における医療・介護の連携に係る課題を抽出する。また、多職種による課題解決に向けた取り組みの検討・実施についての協議を促進する。取り組みの実施後には振り返りを行い、残された課題については、今後の取り組みに反映させる。</li> <li>・ 抽出された課題は、今後のハンドブックへ反映させる。</li> </ul>
回数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議：年2回程度</li> <li>・ 委員会／ワーキンググループ：必要に応じて実施</li> </ul>

事業名称	E. ACP 研修会の開催
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多職種による在宅療養者の意思決定支援への取り組みを進めるため、ACP 研修会を実施する。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多職種への ACP 普及啓発。</li> <li>・ ACP に関する知識の習得及び多職種による意思決定支援のプロセスへの理解を深め、実践における活用を目指す講義・グループワーク等を行う。</li> </ul>
回数	年1回

■事業概要

事業名称	F. 在宅医療研修会の開催
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療を推進するため、在宅医療に興味がある、また、在宅医療の導入を検討している医師を対象に、座学・実地研修等を実施する。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>かかりつけ医による在宅医療への参入を促進する。</li> </ul>
回数	年1回

事業名称	G. 在宅療養に関する普及啓発の実施
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民を対象として、センター職員による在宅療養・ACPに関する普及啓発を行う。実施にあたっては、「名古屋市 在宅医療・介護のしおり」、普及啓発動画「いつまでも自分らしく生きるために」を使用する。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民への「在宅療養」及び「ACP」の普及啓発。</li> <li>市民が在宅での療養が必要になったときに必要なサービスを適切に選択できるよう、在宅療養に関する知識を普及啓発するとともに、相談窓口であるはち丸在宅支援センターの役割等を周知する。</li> <li>市民が医療、ケアについて考え、話し合う機会を作る。</li> </ul>